

環境調査

公地に置かれていたごみの箇所数

※2回目調査時には、午前6時前に既に一部エリアで業者回収が開始

		歌舞伎町1丁目	歌舞伎町2丁目	新宿5丁目	合 計
1回目	令和5年11月	102	88	10	200
2回目	令和6年 1月	88	69	9	166

- ・ほとんどが、袋のまま路上に置かれている。
- ・ごみ箱には入っているが、蓋がない。
- ・蓋付きごみ箱を使用しているが、きちんと蓋がされていない。
- ・蓋付きごみ箱に入りきらず、ごみ箱周辺に置かれた袋ごみ多数

- ・ごみ袋内に侵入し、生ごみを漁っているねずみを確認
- ・道路や地面の隙間・亀裂から出入りするねずみを確認

店舗から排出された生ごみ類がねずみの餌となり、繁殖の原因のひとつになっている。



一斉駆除

- ・毒餌箱設置期間 令和6年1月4日～令和6年2月29日(設置日数55日間)
- ・設置箇所数 204箇所
- ・点検回数 8回(1週間間隔)
- ・死鼠回収数 50匹(委託業者及び区役所で回収した数)
- ・殺鼠剤喫食量 34,378g/163,200g
- ・ねずみ致死数 少なくとも688匹(殺鼠剤の喫食量から推察)

		歌舞伎町1丁目(101箇所)			歌舞伎町2丁目(77箇所)			新宿5丁目(26箇所)			合計(204箇所)		
		喫食量(g)	喫食率	喫食箇所数	喫食量(g)	喫食率	喫食箇所数	喫食量(g)	喫食率	喫食箇所数	喫食量(g)	喫食率	喫食箇所数
1回目	1月11日	2,101	20.80%	27	734	9.53%	8	770	29.62%	8	3,605	17.67%	43
2回目	1月18日	3,100	30.69%	36	711	9.23%	10	419	16.12%	8	4,230	20.74%	54
3回目	1月25日	3,880	38.42%	44	1,010	13.12%	12	200	7.69%	2	5,090	24.95%	58
4回目	2月1日	3,598	35.62%	41	500	6.49%	5	310	11.92%	4	4,408	21.61%	50
5回目	2月8日	4,160	41.19%	44	800	10.39%	9	294	11.31%	4	5,254	25.75%	57
6回目	2月15日	3,004	29.74%	33	800	10.39%	8	0	0.00%	0	3,804	18.65%	41
7回目	2月22日	3,606	35.70%	39	600	7.79%	6	15	0.58%	1	4,221	20.69%	46
8回目	2月29日	2,691	26.64%	32	900	11.69%	9	175	6.73%	2	3,766	18.46%	43
		26,140	32.35%	296	6,055	9.83%	67	2,183	10.50%	29	34,378	21.06%	392

- ・歌舞伎町1丁目は建物と建物の間に設置したことから、1箇所あたりの喫食量が他の地区に比べ3倍になった。
- ・歌舞伎町2丁目は、建物と建物の間に設置した箇所においては喫食率が高かった。
- ・全期間で喫食が継続したのは16/204箇所、そのほとんどがゴミ置き場の近くにあった。
- ・人通りの多い歩道に設置した箇所はほぼ喫食が無かった。

今後の対策

令和5年度の歌舞伎町地区ねずみ対策の結果から、歌舞伎町地区のねずみの主な棲息箇所は、建物と建物の間の亀裂や開口部と言えます。

そのため、今後のねずみ対策では地域と行政とともに、次の対策を行うことが求められます。

1 ごみ(餌)を与えない環境づくり

生ごみ類の排出の際は蓋付きごみ箱(ロック機能があるもの)を使用する。

ごみ排出から回収までの時間を可能な限り短時間にする。

ごみの保管場所を設置する。



2 巣穴となる亀裂や開口部の遮断

確認された亀裂や開口部を遮断する。

マンホールの蓋や配管蓋を修繕する。

不要物品を撤去する。



3 殺鼠剤による継続した駆除作業

殺鼠剤を、建物間の通路や隙間に設置する。

殺鼠剤を巣穴近くへ設置する。

緑地帯の巣穴に殺鼠剤の投入や遮断をする。

